

カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程後期課程 リハビリテーション科学領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPにおける学習目標		1年次		2年次		3年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間性	豊かな教養と高い倫理性を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、人々の健康を守るために率先して行動できる能力	保健学研究共通特講Ⅴ	保健学研究共通特講Ⅶ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
		リハビリテーション科学研究法特講Ⅱ	リハビリテーション科学研究法演習Ⅱ				
創造性	伝統的な思考や方法を真摯に学ぶとともに、これらの知識を批判的に継承し、受け継いだ思考や方法の中に新たな課題を発見して独自の・創造的に解決できる能力	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
		メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		生体構造・機能解析学特講Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
		精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅵ				
		リハビリテーション科学特別研究Ⅱ					
国際性	多様な価値観を尊重し、異文化のより深い理解に努め、優れたコミュニケーション能力を発揮し交流できる。国際的に普遍的な価値を持つ知識・技術を自ら創造するとともに、各々の地域の状況に最も相応しい形で提案・適用することができる能力	国際実践フィールドワークⅡ	国際実践フィールドワークⅡ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
		国際実践特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ				
		サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		生体構造・機能解析学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
		脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
		精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
専門性	リハビリテーション科学において、これまでに修得した分析能力、問題解決能力、研究能力をさらに高度化し、創造的・開発的研究を通して、指導的役割を担えるように、深い学識と高度で卓越した専門的能力を備える。研究・教育・健康・地域医療を柱とする新しい総合保健医療を独創的かつ自立して創造・実践できる能力	保健学研究共通特講Ⅷ	国際実践特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
		国際実践特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ				
		医療保健統計学・疫学特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
		サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ				
		メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		生体構造・機能解析学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
		運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	生命情報融合論Ⅱ				
		脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	医用画像情報科学特論Ⅱ				
		精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
人間情報科学特論Ⅱ							